

レジメンcode:	C22-12	備考
適応がん種:	胆道癌	
レジメン名:	durvalumab維持療法	
間隔:	4週間	

略名	抗がん剤(採用薬品名)	投与量	単位	投与法	投与日
	イミフィンジ	[*1]1500	mg/body	点滴(1時間)	d1

[*1]体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kgとする。

day1

1) 生食	20ml	1 A	ポート確認		
2) 生食	50ml	1 本	ルート確保		
3) イミフィンジ		1500 mg/body			
生食	100ml	1 本			
	主管①	点滴	1時間	インラインフィルター必須	
4) 生食	50ml	1 本	フラッシュ用		
5) ヘパリンNaロック	10ml	1 筒	ルートロック		

〈所要時間 約1時間30分〉

【文献】

国際共同第Ⅲ相試験(TOPAZ-1試験 NEJM Evid 2022;1(8))

【適応】

- *治癒切除不能な胆道癌
- *対象: 化学療法歴のない進行胆道癌患者
- *PD-L1発現の有無は問わない。

【イミフィンジ】

*甲状腺機能障害、下垂体機能障害及び副腎障害があらわれる事があるため、投与開始前及び投与期間中は定期的に内分泌機能検査を実施すること。

◎検査セット登録あり: 場所 カルテ→(検体)→(特殊セット)→(免疫チェックポイント初回)(免疫チェックポイント2回目～)

*インラインフィルター(0.2又は0.22 μ m)を使用する。

*特に注意する副作用(間質性肺炎、1型糖尿病、肝機能障害、肝炎、大腸炎、甲状腺機能障害、infusion reaction)。

*国際共同第Ⅲ相試験(TOPAZ-1試験)における検査スケジュールを参照する。